

STOP!

ATMでの携帯電話の使用

「還付金詐欺」など
特殊詐欺による被害を防ぐために



還付金詐欺とは、

- ①ターゲットに電話をかけて
- ②「医療費や税金などの還付手続き」を名目にATMまで誘導し
- ③携帯電話で通話しながら
- ④具体的な操作方法などをその場で教えて
- ⑤“還付”ではなく、逆に現金を振り込ませる——手口です。

※公的機関が、還付の手続きでATMの操作を求めることはありません!

暴力追放福山市民会議

新型コロナウイルス禍によって、人との「接触」を避けるため、必要なコミュニケーションを電話や、ネットを使ったオンラインで行うことも多くなりました。

そんなコロナ禍の状況を、詐欺犯が「電話やネットで連絡をしてもターゲットにあやしまれなくて好都合だ」と捉えて詐欺を仕掛けてくるかもしれません。警戒を強めましょう。

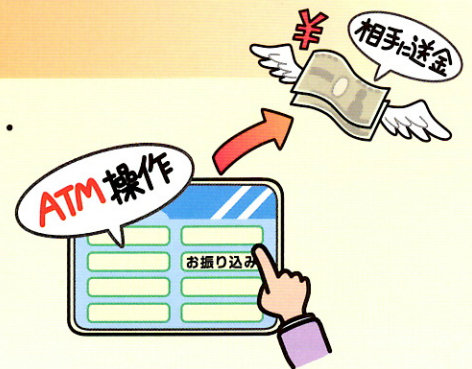
還付金詐欺の被害に遭わないために

公的機関を称してATMの操作を求めてきたら「詐欺」と考えましょう!



市区町村等の公的機関が、電話で…

- 還付のために、ATMの操作を求めことはありません。
- 家族構成や口座番号など、個人情報を尋ねることはありません。



油断は禁物!

詐欺の手口は巧妙です。「自分も狙われるかも…」と、常に警戒心を持ちましょう。

着信拒否や通話録音機能を持つ「多機能電話」を活用しましょう!

- 警察等から情報提供されている「迷惑電話番号」と同じ番号から電話がきたら、自動で着信拒否。
- 通話を録音することを前置きした後、通話内容を自動録音。

このような機能が搭載された電話機を使って、詐欺犯との接触を避けましょう。

※詐欺犯は、証拠が残るため録音されることを嫌います。



在宅中でも「留守番電話」に切り替えておくのも効果的です。

